

NPO 法人再生医療推進センター2005 年度理事会議事録

日時： 2005 年 5 月 6 日(金) 15 時 30 分～16 時 30 分

場所： ぱるるぷらざ京都（京都）

京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町 676 番 13

出席者 井上理事、日裏理事、大熊理事、角理事、大坪新理事、木村新理事、
委任状提出理事（河瀬、清野、藤井、塚田、長谷川、星野）

特別会員（中屋）、新アソシエイトアドバイザー（内田、宇高）

計 9 名（委任状提出済みの 6 名を除く）

審議事項

- (1) 理事推薦
- (2) アソシエイトアドバイザー推薦
- (3) 2004 年度会計報告
- (4) 2005 年度予算案
- (5) 活動報告

議事の経過の概要及び議決の結果

① 理事長挨拶

定刻どおりに、井上一知理事長より、2005 年度理事会の開催が宣言され、2005 年度理事会が開催された。

□出席役員、特別会員、新任理事、新任アソシエイトアドバイザーの紹介及び推薦

- ・本理事会に出席の社団法人理学療法士協会（高知、36000 名の会員）会長の中屋久長氏の紹介がなされた。
- ・新任理事として、出席の大坪孝男氏（王子製紙代表取締役相談役）、木村正弥氏（(有)アイ・エム・ケー代表取締役）の紹介及び推薦があり、また、本理事会には欠席の、同前雅弘氏（大和証券グループ本社顧問）、長谷川豊氏（スプライン教育研究室室長）、古賀まり氏（医師）の紹介及び推薦があり、全会一致で、上記 5 名の理事の就任が承認された。
- ・新任アソシエイトアドバイザーとして、金澤正憲氏（京都大学情報メディアセンター教授）、熊谷靖彦氏（高知工科大学教授）、宇高節子さん（語学教

室教師)、及び、内田知子さん(手芸家)の紹介及び推薦があり、全会一致で4名の就任が承認された。

□2004年度会計報告

井上一知理事長より、別紙のごとく2005年3月31日現在の特定非営利活動に係る事業会計財産目録、ならびに2004年4月1日から2005年3月31日までの特定非営利活動に係る事業会計収支決算の報告があり、全会一致で承認された。

④ 2005年度予算案

井上一知理事長より、別紙のごとく2005年4月1日から2006年3月31日までの、特定非営利活動に係る事業会計収支予算案の報告があり、全会一致で承認された。

⑤ 活動報告

(1) 講演会

井上理事長より、2005年度の講演会として、隔月に計5回(通算第5回~第10回)の講演会が開催されたことが報告された。

また、2005年度より、従来の京都における開催だけでなく、第8回(東京)、第9回(福岡)と、京都以外の都市での開催を実施したことが報告された。2006年度の講演会としては京都以外の東京、福岡で、さらに新たに、神戸、高知での開催も予定していることが報告された。

(2) ホームページ

井上理事長より、ホームページに根本的な改良、修正が加えられ、独創的なものになったことが報告された。現在のホームページは昨年より専門家の長谷川氏(新理事)に管理していただいております、より良いホームページにするための迅速・適格な対応が可能になった旨が報告された。

日裏常務理事・事務局長より、患者さんからの質問に、ホームページ上、新規に領域と項目で分別するように対処するようになり利便性が向上したことが報告された。

最近患者さんや一般の方々の再生医療に対する関心が深まった結果、また、本ホームページがYahooに登録されたこともあり、ホームページへのアクセスが急速に増えてきており、その件数は1週間に5~20件に及ぶ。キャパシティからみて、今後Q&A委員会の設置による対応強化が必要であり、その対策として、再生医療相談室コーナーにおける専門委員会の設置を行う事が確認された。さらに有料サイト創設も検討中であることが報告された。

⑥ 認定 NPO 法人取得をめざして

全国で、33 法人、大阪管区では 4 法人が認定 NPO 法人として活動していることが報告された。井上理事長、大熊理事、大坪新理事から当 NPO 法人の発展、全国的な展開を目指すための強い要請があり、そのためにも今後、当 NPO 法人の 1～2 年以内における認定 NPO 法人取得を最重要課題の一つとして、理事、及び、アソシエイトアドバイザー全員が一致協力して、法人賛助会員、法人会員、個人賛助会員、個人会員の拡大を目指して最善を尽くしていくことが全会一致で承認された。

⑦ その他

今後、患者さんや特別会員とのより一層の連携を深めていく事、さらには企業・国との連携を深めていく事の重要性が確認された。さらに、本来の当 NPO 法人の事業活動のひとつである研究成果実用化への支援活動（特許取得、企業との橋渡し、ベンチャー育成）については、当 NPO 法人が認定法人を取得し、活動資金に余裕ができた段階で事業活動を開始する事が、全会一致で承認された。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2005 年 5 月 6 日

議 長 井上 一知

議事録署名人 大熊 藍子

同 日裏 彰人